

御殿場

# 十字の園

(題字 鈴木生三)

発行／総合福祉施設  
御殿場十字の園  
施設長 高橋雅昭  
〒412-0023 御殿場市深沢1465の1  
TEL 0550-83-1999  
FAX 0550-82-5189  
<http://www.jyuji.ne.jp>  
e-mail: info@g.jyuji.or.jp

2023  
No.231

印刷／大和印刷株式会社

(聖句)喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣きなさい(ローマ12:15)



久しぶりのお日様。中庭に向けたベランダからの青空、通り抜ける風が夏が近いことを教えてくれています。

梅雨晴れや <sup>ひぐし</sup> 蝸鳴くと 書く日記 (正岡子規)

(梅雨時の晴れ間を縫って鳴く蝸の音が、夏の訪れを感じさせてくれている。)

イルド

理事長 鈴木 淳司

わたしは御名を彼らに知らせました。また、これからも知らせました。わたしに対するあなたの愛が彼らの内にあり、わたしも彼らの内にいるようになるためです。

(ヨハネによる福音書一七章二六節)

ゲージの中で怯える猫がテレビに出ていました。どうも飼育崩壊で保護されて来たようです。そこで猫を一定期間預かるボランティアがあることを知りました。

猫は頑なにご飯も水も飲みません。人が優しく触ろうとしても鋭い声で威嚇し、益々体を硬くします。すると、そこに違う猫がやってきました。先に飼われていた先輩猫です。飼い主さんは一先ず先輩猫の様子を遠くから見守ります。しばらくすると猫同士仲良く食事をし始めます。保護猫は先輩猫と一緒に安心して飼い主の前に出るようになりました。

神様の存在を知らない私たちも怯える猫の様に暮らしているのかもしれない。先輩猫のように共なるイエス様の姿が傍にありません。

# 二〇二二年度事業報告について

御殿場十字の園施設長 高橋 雅昭

新型コロナウイルスが五月に五類に移行し早くも三か月経とうとしています。周りを見ますと昔当たり前だった日常に戻ってきている感覚があります。当施設も感染症との新しい関わりを模索しながら取り組んでいます。完全に日常に戻すことはもうしばらくかかりそうです。やむを得ない部分のあるかもしれませんがそのような状況に歯がゆい思いもしています。

さて、二〇二二年度の事業報告をこの紙面をお借りしてさせていただきますと思います。

## 二〇二二年度事業目標

### 一・運営目標

①理念や行動規範を意識し、一人一人を大切にその人らしい主体的な暮らしの現実を目指す。

②職員の各専門性の向上とともに、働く意欲、チームワークを高めあい、やりがいを持って働くことができる職場を創る。

### 二・二〇二二年度運営方針・運営計画

①行動規範の読み合わせを継続的に行うと共に理念教育委員会を中心に理念教育を行い理念の浸透を図る。また、ユマニチュードケアを推進しその人らしい生活を支援する。

↓毎朝の朝礼で理念の浸透を図ると共に行動規範の読み合わせを行い理念や行動規範の意識を高めた。また、理念

教育委員会を中心に主任クラスの理念教育を行った。

②新しい課長及び新体制の下組織を活性化させ、認め合う職場づくりを行う。

↓新しい課長の下新たな気づきが生まれ、お互い認め合うことによりチームワークが生まれてきた。次年度も継続して取り組む。

③昨年度推進したケアマニュアルの作成を継続して完成、浸透を図る。さらに職員育成体制のレベルアップを図り、部門を越えて職員を育成する基盤づくりをする。また、第三者委員を受審する。↓第三者評価の受審を行い、施設の評価される個所、課題等の認識ができた。ケアマニュアル及び職員の育成についてはコロナの影響もあり、次年度に持ち越しとなった。

④ICTの活用をさらに推し進め記録に要する時間の削減を行い、利用者へのサービス向上を図る。

↓タブレット端末の増設により紙媒体での記録より作業時間が短縮となり、利用者にかかわる時間が増えた。しかしながらタブレット端末の活用については部署によりばらつきがあり今後レベルアップを図っていく。

二〇二三年度も引き続き皆様に信頼される施設を目指し、取り組んでいきたいと思えます。

## 喫茶ぶどうの木

### リニューアルオープン

五月のプレオープンを経て、六月から喫茶ぶどうの木が再開しました。喫茶店を切り盛りするのは、数年前からくろっちょを利用されている後郷明子さん。「以前から喫茶店をやってみよう」という夢を抱き、ぶどうの木で働く一歩を踏み出しました。

来店される方々には、ハンドドリップによるホットコーヒー、紅茶は香り豊かなアールグレイを楽しんでいただけます。またケアハウスの石川さん、勝又さん、田口さんがお手伝いを快く引き受けてくださり、すばらしい奥様三人に

喫茶が支えられています。温かく笑顔と愛情あふれる喫茶店。利用者と職員がホッとできる空間、人がつながる場所。そんな喫茶を創りたいと願っています。「わたしはぶどうの木 あなたがたはその枝である。」

(ヨハネ十五章五節)

営業日…毎週木曜日

営業時間…午後一時～三時三〇分  
※月一回お休みの日があります。

詳しくは喫茶のカレンダーをご覧ください。



# 職員紹介



## 秋山 敬太

私の母が勤めていたここ御殿場十字の園で自分も勤められることをとても嬉しく思っています。そんな十字の園で介護を学び、国家資格である介護福祉士の資格をとることが目標です。

## 諏訪 魁人

今年度4月から新職員として2階すみれでお世話になってます諏訪魁人です。介護の経験は無いですが、働いていく中で様々な経験や学びを得ています。みなさんが安心して生活できますよう、頑張っていきます。



## 増井 知子

他業種からの転職で、介護を仕事として選ぶとは思っていませんでした。しかし、多くのみなさんと関わることで、この仕事の大切さや魅力、楽しさを知り、今は、介護福祉士の受験資格を得ることが目標です。

## 長田 裕子

去年8月からデイサービスでお世話になってます。日々皆様から学ぶことばかりで楽しいです。私は山登りや富士山の写真、お花、温泉巡りが大好きです。これからも足を引っ張らないようがんばりたいです。



## 田代 定生

みなさんに充実した時間を過ごしていただけるよう業務に励んでまいります。至らない点も多々あるかと思いますが、よろしくお願ひします。

## 湯山 真子

今までパート勤務をしてきましたが「職員」としてお世話になります。近くにあるとんぼ池には、子供達とよくザリガニをとりに来ていたので、20年近く通っています(笑)。今までの経験を活かして頑張ります。



## 日向 嘉紀

私の趣味は、ランニングと料理をすることです。みなさんのそれぞれの個性に合った対応を心掛け、安心して生活して頂けるようにしっかりとサポートしていきたいと思ひます。

## 峯尾 佑佳

昨年度から新職員で働いております峯尾と申します。分からないことばかりで先輩方に支えられながら仕事をしております。私は一人ひとりに寄り添い、みなさんが笑顔で安心して生活できますよう努めていきます。



## すみれ紹介

私たちすみれは「それぞれの職員が、担当する方の気持ちを理解し実行できる力をつけ、ひとりひとりが担当者としての役割を遂行・説明ができることを目指す」を目標に掲げて、年間計画を立て取り組みを行っています。



## ひまわり紹介

私たちひまわりでは、家庭的な雰囲気大切にしながら、安心・安全に過ごせるような環境づくりと電動サイクルマシン・エスカルゴを用いたリハビリテーションや歩行訓練を行って、みなさんの身体的機能の維持・改善を目的とした健康づくりをしています。



## シヨートステイ

シヨートステイでは、貼り絵等の創作活動や季節の飾りをみなさんと一緒に作成してフロアに飾ることで季節を感じて、楽しんで生活していただけるよう努めています。



## かなりあ紹介

かなりあでは、日々の生活の中で楽しみを見つけてみなさんとの関わりを大切にしています。リハビリ活動にも力をいれひとりひとりに寄り添った介護を目指しています。



## ちどり紹介

ちどりではみなさんに寄り添い、専門職としての意見をしっかりと持ち、安心して過ごせるよう思いを汲み取れる介護を目指しています。みなさんの人生に関わる時間を大切にしていきます。



## ひばり紹介

ひばりでは、保有能力の維持のために個別の機能訓練に力を入れています。立位保持訓練や歩行訓練、家事手伝いなどみなさんの得意な事、その方にあった機能訓練を実施しています。



## ケアハウス

そろそろかな？

佐野 幸浩

梅雨明けも近づいた七月中旬。天気が良いと気温の上昇もすごいことに：ケアハウスのみなさんが散歩される時間も、日中時間帯から午前中の早い時間帯へと変化を見せ始める今日この頃。「出掛ける際は、休憩と水分補給を忘れずに」と声をかけ送り出すことが毎年恒例となっています。そんな中、日陰から日陰へと移動する室長のシロ（ネコ）。毎年夏になるとケアハウス玄関横のベンチに横たわり涼んでいます。そんな、姿を見た皆さんの「今年も夏が来たね」の一言もまた、そろそろ本格的な夏の到来を感じさせてくれます。



グループホーム 笑みの里

「笑顔溢れる施設を目指して」

グループホーム 笑みの里 管理者 高橋直輝

グループホーム笑みの里は二〇一四年四月一日に御殿場の北久原の地に開設し、おかげさまで今年九年目を迎えることができました。

開設当初からのスタッフも多く在籍し、家庭的で落ち着いた雰囲気の中で、それぞれの家庭で長年培ってきた家事行為などをこれからも可能な限り行っていたとき、時にはお互いに助け合いながら生活を送っていただけのように、職員が目立ち過ぎず、「黒子」のような存在として、ここに住まう方、そして遠方のご家族に

「笑みの里に入所して良かった」と思っていたかのような日々奮闘しています。

また今後は、コロナ禍でなかなか行うことができなかった外出支援に力を入れ、移り変わる季節を、目で見て、肌で感じ、舌で味わう、など、五感を通じて満喫していただけるよう支援させていただきますとともに、施設の名前のように、笑顔をもつて住んでいただける施設となれるよう職員一丸となって励んでいきたいと思えます。

四季の変化を感じて

ふじざくら 田代定生

ふじざくらでは天気の良い日は散歩に出かけます。普段、外を歩く機会が減ってしまっている方も多いですが、お声がけるとみなさん積極的に参加していただけます。中には、「日焼けするから嫌だわ」と仰る方もいらっしゃいますが、お気に入りの麦わら帽子を選ぶと、すでに気分は外出モードです。ゆったりとお話をしながら、四季折々の花々に触れ、富士山の眺めも素晴らしいです。散歩から戻った際のみなさんの表情は清々しく、笑顔で溢れています。その後も、自宅のお庭の話や富士登山の話など、飲み物片手にお話が尽きません。ひとときりお話が終わると、「あー、なんだか動いたらお腹が空いたわ」となんと健康的ですね。また、送迎時には車窓から野山の変化を感じることもできます。これもまたデイサービスの魅力の一つかもしれません。

これからも四季の移ろいを実感し、人との交流を通じて「生きがい」を感じるお手伝いができたいと思います。



食事の支度の様子



近所のスーパーへ食材の買い出しへ



花見外出



# 五味さんぽ

第一回

くりや製麺直売所



今回から連載開始の五味さんぽ。ご案内は私、くろっちょ職員五味恵汰が務めます。さて記念すべき第一回目は長泉町にあるくりや製麺直売所です。

なんと静岡県のラーメングランプリで一位受賞の静岡市の麺や厨(MENYA CLEAR)の二号店です。名古屋コーチン・三河赤鶏をメインとしたスープのラーメンで濃厚鶏白湯の「うっ鶏そば」、淡麗鶏清湯の「しつ鶏そば」が看板メニューで限定メニューもあります。僕のオススメはうっ鶏そばにトロトロの軟骨がトッピングされたトロ軟骨うっ鶏そばです。醤油味、塩味がありどちらも鶏白湯の濃いスープが癖になります。

スープがご飯によく合いセットで頼むのがおすすめです。鶏をふんだんに使ったお店なので大きな唐揚げやプリンなどもあります。店内の方は七十席ありくろっちょで伺った時には店員さんが車イスの方が入れるように机の移動をしてお応じてくださいました。車椅子の方はお手洗いに入れなさそうですが近くに長泉なめり駅があり車椅子専用駐車場、障害者対応トイレが備わっています。伊豆方面に出掛ける際には是非くりや製麺直売所に行ってみてください。



## Interview vol.01

### 住み慣れたご自宅・施設で安心して 過ごしていただけるお手伝いを！

協力事業者紹介 さとうメディカル さとう鍼灸マッサージ院 佐藤隆一郎さん  
(北海道出身)



わたしたち【さとうメディカル&さとう鍼灸マッサージ院】は御殿場十字の園様とのお取引をさせていただき今年で10年目を迎えることができました。日頃から主治医の先生、施設相談員様、ケアマネージャー様、介護職員の皆様との連携とご協力を得ながら安全に施術できたことは、わたしたちにとってかけがえのない経験と多くの出会いに恵まれたことに心から感謝申し上げます。



これからも【くろっちょデイサービスご利用の皆様への機能訓練サービス】【十字の園に入居されている皆様へのマッサージサービス】そして【在宅患者様への訪問医療マッサージ】、新たに【職員様向けのマッサージサービス】も始まり安全第一で取り組んで参ります。わたしたちは【鍼灸マッサージ師】として鍼灸治療、マッサージ、機能訓練等を患者様一人一人に合わせたサービスをご提案しております。ご自宅や施設でも安心してお過ごしできるお手伝いと心のこもったサービスを提供できるようスタッフ一同頑張っております。



引き続き弊院では感染症対策として定期的な抗原検査等を実施し入居されている皆様や施設をご利用の皆様の安全を確保していきたいと思っております。今後ともよろしくお願い申し上げます。

## あとがき

知人がライブハウスで「Jazz」を歌うことになったと教えてくれました。そのうちの一曲はスタンダードナンバー「My Blue Heaven」。日本では一九二八（昭和三）年「蒲田行進曲」を作詞した浅田飴オーナー三男堀内敬三が日本語化し「私の青空」と名付けて原曲に載せ、エノケン榎本健一が歌い一世を風靡しました。歌詞の一節「狭いながらも楽しい我が家」は今も名文として生きています。近年では吉田日出子が「上海パンスキング」舞台で、松坂慶子と志穂美悦子が同名映画で歌い、大瀧詠一も曲を残しています。YouTubeで検索すれば「この曲ね」と聞き覚えがあると思います。梅雨が明けた夏「私の青空」のメロディーと共に最新号をお手元に。ちなみに知人が歌うのは原曲「My Blue Heaven」です。

(やまもと)

